

11月号

2014年11月1日発行

くるりのお便り

北区リサイクル事業協同組合
TEL 03-3910-1290
Fax 03-3910-1263
〒114-0016
東京都北区上中里1-41-10

持ち去り厳禁紙カパー添付 ご協力ありがとうございます

先日、テレビで古紙持ち去りに関する特集が放送されました。

缶の持ち去りには触れていなかったのが、残念ではありましたが、持ち去り業者が注意を促した人に対して恫喝する様子や、交通法規を無視して逃走する様子がしつかりと撮られており、清掃リサイクル事業の被害（古紙が盗まれる事によって、売り上げが区に還元されない、清掃事業は市民の税金で行われている）が分かりやすく紹介されました。

この持ち去り業者、最大積載量1tのバンタイプ車両に、約二五〇kgも新聞や雑誌を積んでおり、その多くが北区の資源だっただけです。

この古紙が持ち去り車両の中から多く見つかった為、警察も厳しく追及できたのです。

この紙カパーの貼付を昨年モデル地区で実施した際は、新聞が二・二%増加したとデータが公表（第9回北区資源循環推進審議会資料より）されております。平成25年度資源（古紙）回収で集荷された新聞は約三・四四%、単純に12%増える計算すると年間約三・五二t、その差三七七tの新聞が持ち去られていくと予測されます。更に雑誌の被害も加えると年間約五〇t程度盗まれているのです。

この金額は公表されたデータを基に算出しており、他の被害（集団回収の持ち去り、缶の抜き取り）は入っていないので、少なくとも見積もった数字になると思います。

ここからは独り言です、この持ち去り業者はテレビで「自分たちの商売の邪魔をするな」等と言っています。

その反響は大きく、放映後は集積所を見守ってくれる方が増え、持ち去



こんなに貼ってもらえました！



区が配布した紙カパーと周知封筒

編集後記

今年2名の日本人がノーベル賞を受賞しましたね。

オリンピック同様、自分が貰う訳ではないのですが何故かとても嬉しく、また誇らしく感じます。

故アルフレッド・ノーベルの遺言により、一九〇五年に初めての授与式が行われた、六つの部門からなるノーベル賞ですが、現在では20名もの日本人が受賞しているのです。

（国外での著名な受賞者は、キュリー夫人やオバマ大統領ですかね？）

（日本人は物理学、科学での功績が特に評価され、

受賞者が多数いるのに対し、医学生理学、文学、平和部門の受賞者は少なく、経済学にいたっては受賞者はいません。

しかし、平成24年には山中氏が医学生理学賞を受賞しましたし、今後はそれらの分野で活躍する方々に期待が集まるかもしれません。

いつの日か、我々の携わるリサイクルや、それに関わる活動や功績で、ノーベル賞を受賞する人物が現れるかもしれません。（どの部門での受賞になるかわかりませんが。）

（サクマ ダイスケ）



コラム

本の読み方には、音読と黙読の2種類がある。みなさんはどちら派だろうか？

公共の場においてほとんどの人が黙読だと思つ

むしる音読されたら、気持ちが悪く怖い。

えっ？何、この人？って思つ。

驚くべきこと、昭和

の初めころまでは音読が主流だったという。

電車内でも、公園でも、家の中でもだ。

頑固そうなオヤジが姿勢正しく読んでいたらしい。

音読には言語の表現力だとか、感情表現や会話能力が高くなるという。

偏見であると思つが、昨今の若者に足りなさそうな能力だ。

と声に出しながら書いております！

もちろん黙読が悪いというわけではないし、む

（村上冬樹）

集団回収・事業系回収のお問い合わせはこちらへ！

取り扱い品目
新聞 雑誌 段ボール
上製紙 古布（古紙）

エコアクション21
認定・登録番号0003893

http://www.kitaku-rila.jp/
TEL 03-3910-1290 / Fax 03-3910-1263

集団回収のオススメ

北区から報奨金が支払われます（1kgあたり6円）
通常は月1回でしたが、週1回から回収いたします。
積み込み作業に手を貸せなくても、周知活動にご協力いただければOK！
どんな事でもお気軽にお問い合わせください。
いつでもご説明に伺います。